

第五十九回写真道展、第三十回学生写真道展の審査会が三月三日・四日の両日北海道新聞本社二階会議室において、審査員は委員長を含め二十九名、新任三名を含め進められました。今回、学生写真道展への応募者数が三七〇名、作品数一〇〇八点、本展への応募者数道写協会員九四名、一般三二〇名と作品数五四〇六点と道内最大のアマチュア写真公募展としては前年を上回り十分な作品数を残せたと言える事と思います。一日目、道内各地より北海道写真協会の審査員が集まり、審査事項等の確認ミーティングの後、緊迫した雰囲気の中、学生写真道展の審査より始まりました。第一次審査一〇〇八点うち三八七点に絞られ、二次審査、三次審査と進み、四次で七六点が遺り審査委員長が六〇点を決められました。上位九点が残され北海

光・産業)第三部(ネイチャーフォト)一次・二  
午後より本展の第一部(自由)第二部(観

### ■ 前年を上回り応募人数増える



審査風景

### ■ 前年を上回り応募点数五、四〇〇点を越える

## 第五十九回写真道展審査会報告

道知事賞に旭川商業高校、新山麻衣子さん  
の「影とともに」が選ばされました。

### 整然と進行した厳正な審査

五次審査、六次審査と入選作品が決まりました。午後四時三〇分頃、全審査員の見守る中、第五十九回第二部、第二部、第三部、各部の大賞がはこばれ、道展大賞が志賀芳彦審査委員長より、第一部の高谷喜一氏の「光輪」が第五十九回写真道展大賞に選ばれ、審査員の拍手が上がり終了しました。

来年は写真道展第六〇回の大きな節目を迎えることになります。道内最大のアマチュア写真公募展としては前年を上回り十分な審査員、並びに関係各位に心より感謝申し上げます。道内最大の公募展として、ますます飛躍していくよう、事務局一同心より皆様のすばらしい作品をお待ちしております。

実行委員長・中野芳生(記)

# 道写協

## 北海道写真協会

事務局 ■ 札幌市中央区大通西3丁目6道新文化事業社内  
011-210-5735(直通) 011-207-3939(FAX)  
<http://www.dosyakyou.org/>

第118号

次審査が行われました。四時頃に会友奨励賞の審査が写真協会副会長の武藤省吾奨励賞選考委員長を中心に、八名の奨励賞選考委員で行われ、五五点の中より奨励賞一点が登別の中西勉さんの「ひだまり」が決まりました。準奨励賞には森木欣一さん(旭川)の「鏡面夜桜」と秋葉恵子さん(稚内)の「ピカソ作」が選ばされました。一日目の審査が順調に終わりました。

二日目、本日は二名招聘審査員、岸本日出

雄氏、野呂希一氏を迎え今後の審査方法についての確認を終え、前日の審査通過した作品

を三次審査に、一部三四点、二部四五点、三部二〇四点が決まり四次審査でダブリの調整をしました。

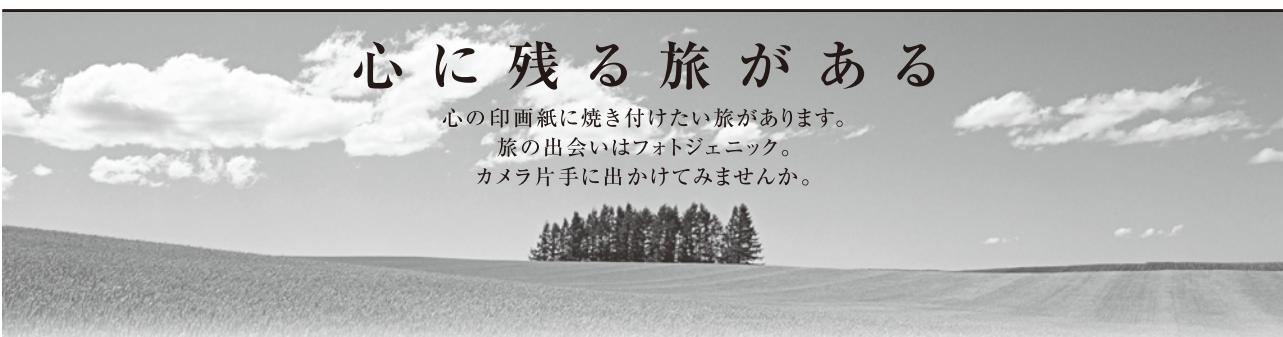
五次審査、六次審査と入選作品が決まりました。午後四時三〇分頃、全審査員の見守る中、第五十九回第二部、第二部、第三部、各部の大賞がはこばれ、道展大賞が志賀芳彦審査委員長より、第一部の高谷喜一氏の「光輪」が第五十九回写真道展大賞に選ばれ、審査員の拍手が上がり終了しました。

来年は写真道展第六〇回の大きな節目を

## 心に残る旅がある

心の印画紙に焼き付けたい旅があります。  
旅の出会いはフォトジェニック。

カメラ片手に出かけてみませんか。



◆お問い合わせ・お申込みは――

**TEL(011) 241-6401**

[ホームページ] <http://www.doshinkanko.com/>

営業時間	
月~金曜日	9:30~18:00
土曜日	9:30~16:00
日曜日・祝日	休業

旅行企画・実施  
安心と信頼の

**道新観光**

〒060-0042 札幌市中央区大通西3丁目道新ビル北一条館1階 道新プラザ内